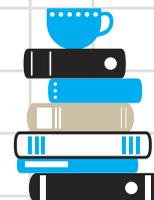


事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センター観音寺



○事業所名	COMPASS発達支援センター観音寺		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日	～	令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 29名	(回答者数)	29名
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日	～	令和7年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 14日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通所でき、成長を感じられる事業所、安心して通っていただける事業所を目指し、決められたルールを遵守しながら支援の充実にも努めてまいります。
2	学習支援だけでなく季節の製作活動や集団活動を取り入れ、療育が固定化しないよう工夫しております。 また、作業療法士が在籍しており、巧緻性の向上や体の使い方の指導、日常生活における困りごとへの支援も行っております。	個別支援計画および専門的支援実施計画に基づき、日々の療育や支援を実施しております。 定期的に製作活動や集団活動を取り入れ、療育の幅を広げております。 活動内容や利用児童の様子については、日々の連絡帳や事業所日より、送迎時の対話などを通して保護者様へお伝えしております。	今後も継続して製作活動や集団活動について計画的に企画・準備をおこない、より充実した支援を提供できるよう努めてまいります。
3	保護者様との情報の共有や悩み・困りごとに寄り添った支援の提供をおこなっております。	家族支援や事業所内相談などで日々の困りごとを相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、児童の状況や課題を保護者様と共有できるようにしております。 保護者様から相談された内容を全職員で共有し、支援後の経過や達成状況を都度保護者様にお伝えすることで、保護者様の安心に繋げております。	日頃から保護者様とお話しする機会を大切にし、相談しやすい環境づくりに努めてまいります。 また、お話をする機会が少ないご家庭には、保護者様が話しやすい時間帯や相談方法を検討し、より安心してご相談いただける体制づくりに努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会や交流会など保護者同士や職員との交流の機会が設けられておりません。	必要性を感じておられないご家庭にも関心を持っていたりするような行事や企画を検討してまいります。 また、兄弟姉妹も楽しめるイベントなどを企画し、保護者様が気軽に参加できる交流の機会づくりに努めてまいります。	必要がないと感じておられるご家庭にも興味をもってもらえるような行事・企画を提案してまいります。 兄弟等も楽しめるイベントを企画し、気軽に参加できる会を設けていきます。
2	関係づくりのきっかけが少なく、地域への周知や理解が十分に進んでおりません。 また、地域行事などへの参加においてトラブルや安全面への不安も考えられます。	関係づくりのきっかけが少なく、地域への周知や理解が十分に進んでおりません。 地域行事などへの参加においてトラブルや安全面の不安が感じられます。	地域の消防署や民生委員などとの交流の機会を設け、事業所の行事や訓練への参加を依頼するなど、地域とのつながりを広げてまいります。 また、事業所の活動を地域の方々に知っていただく機会づくりに努めてまいります。
3	活動のスペースはありますが、更衣やクールダウンの為の個別空間が十分に確保できておりません。	個別に配慮が必要な児童が多く、落ちついて過ごせる空間が複数必要となります。	パーテーションを複数使用し、状況に応じて効果的な活用を検討してまいります。

